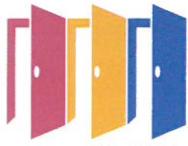


WEEKLY

Rotary



ロータリーは機会の扉を開く



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 フax 491-0858

ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2020年10月8日
第3439回例会

プログラム

- イニシエーションスピーチ
安藤 滋朗君
- テーマ「自己紹介」
鵜飼 雅弘君
- テーマ「自己紹介」

ロータリーソング 「我等の生業」

第3438回例会の記録
2020年10月1日(木)

会長挨拶

光寄賢一
今日はお客様は米山奨学生の崔小萍さんです。そして今月は米山月間ですから崔さんに卓話をお願いしています。よろしくお願ひします。また後ほど新入会員の黒崎恵美君の入会式を行います。黒崎さんご入会おめでとうございます。そして歓迎いたします。さらに転勤を理由に萩原淳君の退会と後任者の石本靖朗さんのご入会の申し出がありました。別れは残念ですが、それはまた新たな出会いの機会でもあります。萩原さんありがとうございました。さて、先週も映像の不具合がございました。皆さんの貴重なお時間を無駄にすることになりました。申し訳ありません。ただテストをした時には普通に動いておりまして本番に弱いシャイなパソコンだったのかも!という報告は来ていませんがいずれにしても対応すべく取り組んでいます。もう大丈夫ですと言えるかどうか、今日も出番がありますのでいささか心配しています。

お城、あれこれ (8)

「岐阜城の天主 その1」

金華山山麓に信長が4階建ての建物を建て、天主と命名した、という話しがあると申しました。なぜそんな話が出てきたか。岐阜城は金華山に築かれた山城で、大きく4つに分けることが出来ます。頂上付近の城郭施設と城主の居館が置かれた山麓、頂上と山麓の間の防御施設、総構に守られた城下町です。

次回の予定

卓話

古田正巳氏

(一宮ファッションデザインセンター事務局長)

一宮

題字 PG 安野譲次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

会長 光寄 賢一 副幹事 鈴木 洋志
幹事 栢倉 熱 副会長 松田 晓昌
会長エレクト 梶國 彦 会報委員長 加藤 寛之

城としてはそれ以前から存在していたようですが1530年代の斎藤道三入城以降稻葉山城の名で文書に頻繁に登場するようになります。信長が斎藤龍興から奪って永禄10年(1567)に小牧山城から移転するに伴い大改造されたと伝えられます。総構えは多分、秀吉の小田原征伐以降の構築でしょう。昭和59年以降発掘調査が断続的に進められ、山麓の巨石列と言って良い石垣や階段、建物跡、庭園跡、金箔瓦などが続々と発掘されました。それ以前は表面観察と岐阜城を訪問し信長と面会し城内で信長自身の接待を受けた宣教師ルイス=フロイスが残した記録をもとに想像するしかありませんでした。書簡とそれから日本史と名付けられた書籍の原本は失われ数種類の複写が残っていますが難解な文章です。しかし、発掘調査で出現した山麓の巨石からなる石垣の存在が明瞭に記載されていたりして、改めて内容の信頼性は確認されました。フロイスは日本側の文書では記録されていないすんなり読めば4階建てと読める御殿や、それに付属する全体で5、6有るとフロイスが言っている庭やきれいな水のあるいくつかの池の存在を記録しています。これが金華山山麓に4階建て天守があったという話しのネタの一つです。私はこの4階建ての建物は存在しないと思っていますが、今日は時間がなくなりました。ここから先は次回に続く、多分、ということです。

理事会報告

栢倉 熱

* 報告事項 *

- ☆ 10月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 9月度のニコボックス 73,000円
- ☆ 9月度のドリンクニコボックスは 4,235円
- ☆ 萩原 淳君退会
- ☆ ロータリーレート10月から105円(現行106円)

* 協議事項 * 以下の項目を承認

- ☆ 新会員入会 石本靖朗君
(大和証券(株)一宮支店長)推薦者 関戸 徹君
- ☆ 夜間例会開催 11月19日(木)例会変更
ボジョレヌーボー解禁日
- ☆ 危機管理セミナー 幹事登録
- ☆ RCとRACとの共同事業緑の散歩道プロジェクト
社会奉仕委員会 副委員長登録
- ☆ 第1回国際奉仕委員長会議 委員長登録
- ☆ 職業奉仕委員長会議 委員長登録
- ☆ 米山一人 100円寄付金 委員会予算より拠出
- ☆ 赤い羽根共同募金 10,000円 社会奉仕委員会予算より拠出

委員会報告

ニコボックス

大森輝英

- ☆ 森 克彦君

モリリン(株)は2019年度第37回繊維流通広告賞選考委員会で523点の候補作品の中から特別賞

を受賞しました。当社が開発した多数のアパレル素材を紹介する「上質素材物語」を前年度には1回連載。この連載広告はスタート以来すでに40回を越えて連綿と展開するもので、顧客にとって役立つ情報として審査員から高く評価をいただいた喜びです。

☆ 渡邊 肇君

本日、一宮駅 i ビル1Fで「いちのみや物産展」を開催しています。今までなかなか利用が出来なかった場所でありました。駅前での賑わいをつくる上で一番の場所だと思います。菊一あられもお買得商品を用意していますので、皆様お立ち寄り下さい。

☆ 佐藤和幸君

おかげさまで東海東京フィナンシャルグループが2020年10月1日に誕生20周年を迎える事になりました。今後ともよろしくお願ひいたします。

☆ 黒崎恵美君

歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させて頂き大変光栄です。今後ともよろしくお願ひいたします。

☆ 大森輝英君

中部電力パワーグリッド(株)一宮営業所長・黒崎恵美さんの入会をお祝いして。

☆ 木村憲彦君 梅谷朋志君

本日、米山月間として崔小萍さんの卓話を開催できる喜びで。

☆ 光寄賢一君 栃倉 熊君

今月は米山月間です。米山奨学生の崔小萍さんをお迎えし後ほど卓話を頂きます。崔さんよろしくお願いします。また本日新しい仲間をお迎えしました。新入会員の中電パワーグリッド(株)黒崎恵美さんです。どうぞよろしくお願ひ致します。

本日も最後までよろしくお願ひ致します。

出席報告

現在の会員数	112名
本日の出席数	75名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

米山月間卓話

崔 小萍さん

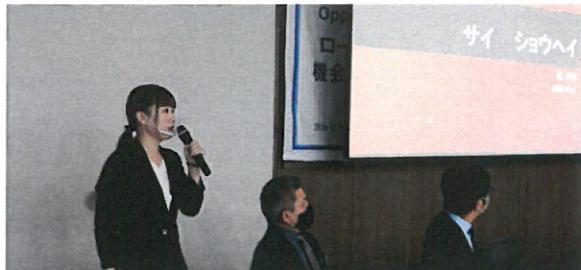
テーマ「自己紹介」



みなさま、こんにちは。米山奨学生のサイショウハイ(崔小萍)と申します。今は名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程の二年生でございます。6月の例会で簡単な自己紹介をさせていただきましたが、今日は改めて自己紹介と私の故郷についてお話をさせていただきたいと思います。

まずは自己紹介です。私の生活していたところについてですが、高校までは大連で18年間、大学は湖南省の長沙で3年間、交換留学と大学院(修士)で山梨県の都留市で3年半過ごしました。修士を修了して、一宮のアパレルメーカーの貿易事務所

に就職し、1年半事務の仕事をしていました。一宮は物価が安く、町も静かでとても好きでした。その後、大連に戻って大学で日本語教師になり、8年半勤めました。2017年副教授の資格が認定されましたが、将来は言葉知識とともに、日本文化や日本社会のいいところを教え、即戦力になる学生を育てたいと思って、日本へ再留学することにしました。そこで、2019年大学を辞めて名古屋で博士後期課程の留学生活を始めました。



私の趣味はテニスと旅行です。大連には日本企業がたくさん進出していて、テニス仲間に日本人も多く、みんなでよく一緒にテニスをしていました。テニスコートはテニスだけではなく、中国人と日本人の交流する場でもあります。日本に来てからは一緒にテニスをする人がいないので、一人でも簡単にできるジョギングを始めました。今は毎日5キロ以上歩いています。旅行は、中国国内はもとより、タイ、カンボジア、ベトナムなどの海外旅行も何回か行きました。給料は高くなくて、できれば安くて面白いところに行きたいので、自然に旅行計画も好きになりました。行ったところの中で、ベトナムの神秘なハロン湾の島々がとても印象的でした。カンボジアのアンコールワットも落ち着いた雰囲気でずっと頭の中に残っています。ほかには料理にも興味があって、研究などで疲れた時に、料理をすると集中できるのでストレスの解消にとても効きます。私は色とりどりの料理が好きで、栄養バランス、調理時間、食材のロス、コストなどを考えて、よく自分しか納得できない料理を作ります。日本に来て最初の1年間は研究で忙しくて、旅行にはなかなか行けませんでした。二年目から少し余裕ができましたが、コロナの関係で遠いところへの旅行を控えています。

次は私の故郷-大連の話をいくつかさせていただきたいと思います。

その一、大連ではみんなほとんど自転車に乗らないです。中国と言えば、皆さんは自転車大国のイメージを持っているかもしれませんのが、確かにほかの都市では朝の通勤ラッシュで、自転車やスクーターなどの二輪車は波のように押し寄せるところが多いですが、大連市内ではほとんど自転車やバイクが見られていません。坂道が多く、道が狭いからでしょうか。大連では自転車に乗れない女の子が結構多いです。

その二、大連の人は海のものが大好きです。さら、サザエ、あさり、蟹、えび、牡蠣、太刀魚、シャコ、海藻饅頭などは大連の人の大好物で、海鮮市場は大きくていつもにぎわっています。

その三、大連駅は上野駅とそっくりです。大連駅は日本人の太田宗太郎氏が設計して、1937年に建てられたもので、当時東洋で最もモダンな二層構造の駅舎としてとても有名です。因みに、上野駅をモチーフにして設計された小樽駅も少し大連駅と似ています。その四、大連は歴史の関係で日本とゆかりの深い建物がいっぱい残されています。中山広場近代建築群は欧風建築が多く、10棟のうち7棟が日本人の建築家によって設計されたものです。大連駅を含めてこれらの日本時代の建物が今でも大切に使われています。皆様はぜひ大連に足を運んで体験してみてください。私は責任を持って案内いたしますので、大連へお越しの際はいつでもご遠慮なく連絡してください。